いのちとくらしをまもる
防　災　減　災

国土交通省東北地方整備局
北上川下流河川事務所
令和６年７月１１日

鳴瀬川水系吉田川 大規模災害関連事業の事業計画変更について

北上川下流河川事務所では、令和元年台風１９号に伴う洪水による堤防の決壊等により、甚大な浸水被害が発生した吉田川において、大規模氾濫被害の軽減に向けた治水対策を実施しております。

「鳴瀬川水系吉田川 大規模災害関連事業」については、現場条件の変更（河道掘削土量精査による増等）や建設資材単価の高騰等に対応するため事業費を増額する事業計画の変更を実施しました。

なお、現場の進捗状況は順調に進んでおり、事業期間については、当初（令和７年度完了）のとおりの見込みです。

令和７年度の事業完了に向けて引き続き品質、安全を確保しつつ、最大限のコスト縮減に努め、河道掘削、堤防整備等の事業を進めて参ります。

【事業費の変更】　約２４１億円　⇒　約２７１億円（約３０億円増）

※事業期間　令和７年度完了（当初計画と同じ）

北上川下流河川事務所ホームページでもご覧になれます。
ホームページアドレス【https://www.thr.mlit.go.jp/karyuu/】

発表記者会：石巻記者クラブ、古川記者クラブ、宮城県政記者会、東北電力記者会、
東北建設専門紙記者会

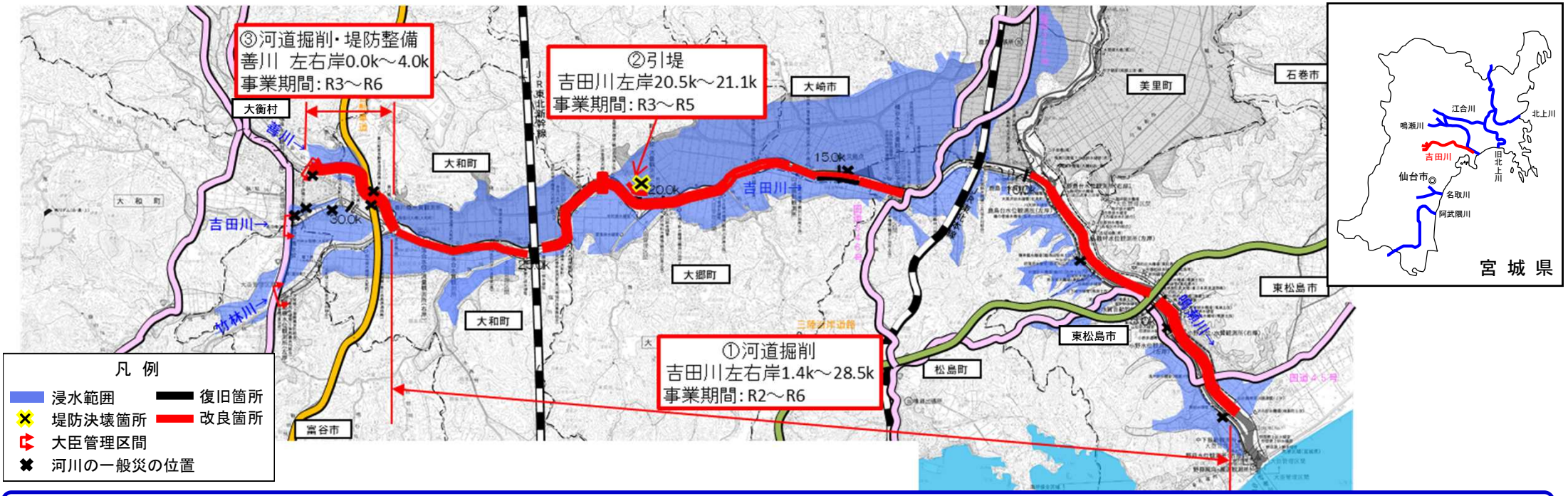
問い合わせ先

国土交通省　東北地方整備局　北上川下流河川事務所
宮城県石巻市蛇田字新下沼８０　電話：０２２５－９５－０１９４(代表)
副所長（事業計画）　間山（まやま）　隆之（たかゆき）　（内２０６）
事業対策課長　阿部（あべ）　洋行（ひろゆき）　（内３２１）

治水対策（河川大規模災害関連事業）の概要

【事業主体】
事業主体：東北地方整備局
河川名　：一級河川鳴瀬川水系吉田川
事業箇所：宮城県東松島市、松島町、大崎市、大郷町、大和町、大衡村
事業延長：31.1km
事業期間：令和元年度～令和7年度（当初計画と同じ）
事業費　：約241億円 ⇒**約271億円**（+約30億円）※工事諸費含み
事業概要：河道掘削、堤防整備　等

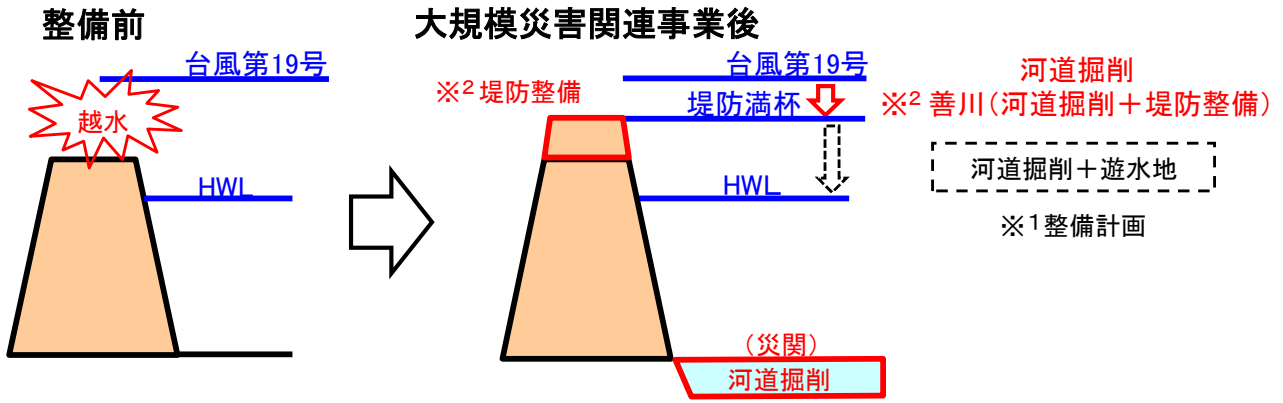
○令和元年台風19号と同規模の洪水時に対し、堤防満杯（HWL超過）で越水させない対策として、河道掘削及び堤防整備等を行う。
・決壊による被害が生じた1地区において流下能力向上のため、堤防（引堤）整備を実施
・HWL超過した水位を下げる対策として、河道掘削を実施



□大規模災害関連事業の整備目標

令和元年台風19号と同規模の洪水時に対し堤防満杯（HWL超過）で越水させない対策として河道掘削及び堤防整備(善川)を行う。

※1HWL以下への流下対策は整備計画
（河道掘削＋遊水地整備）



吉田川大規模災害関連事業の計画変更《概要》

全体事業費増額内訳【増３０億円】

※事業期間　令和７年度完了（当初計画と同じ）

①掘削土量の増【増３１億円】

●低水河岸を残した掘削など環境に配慮した掘削形状への見直しと現地精査によるもの

当初：約110万m3　⇒　変更：約160万m3（**約50万m3増**）

当初：15,089百万円　⇒　変更：18,184百万円（**約31億円増**）

②土質に応じた運搬距離の変化による増

【増２１億円】

●事業箇所が上流に移り、これまでの近場の掘削土運搬箇所が遠距離となり、また、築堤盛土や他事業に適さない土砂の処分が見込まれている

当初：約110万m3　⇒　変更：約160万m3（**約50万m3増**）

当初：4,673百万円　⇒　変更：6,858百万円（**約21億円増**）

③地質条件の想定の差異による減【減１２億円】

●試験結果より、硬岩が軟岩に判定され、施工費の精査によるもの

当初：1,189百万円　⇒　変更：26百万円（**約12億円減**）

④施設改築の見直しによる減【減１０億円】

●環境に配慮した掘削形状への見直しにより取水堰（既施設）改築の減によるもの

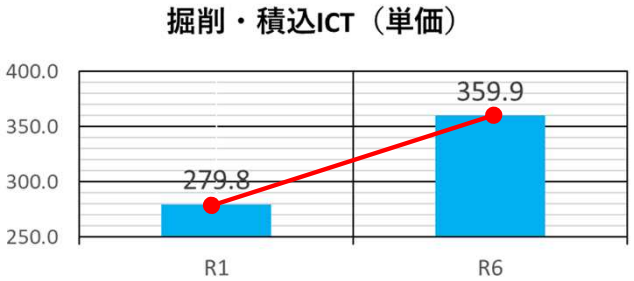
当初：1基　⇒　変更：0基（**1基減**）

当初：1,050百万円　⇒　変更：0百万円（**約10億円減**）

参考：単価高騰の推移（R1～R6）と要因

●土砂掘削（掘削・積込）に要する単価推移と要因

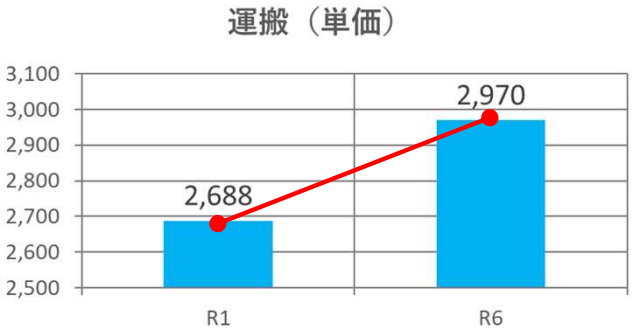
・約30%（R1⇒R6）の単価高騰。
R1申請単価　279.8円/m3　⇒　R6単価　359.9円/m3（ICT施工）



※要因
・全工事にてICTによる施工。（施工の効率化・合理化、安全性や品質の向上、工期短縮など）
・労務費、燃料等の高騰。

●河道掘削土のダンプ運搬に要する単価推移と要因

・約10%（R1⇒R6）の単価高騰。
R1申請単価　2,688円/m3　⇒　R6単価　2,970円/m3



※要因
・労務費、燃料等の高騰。

コスト縮減対策の取り組み

◆河道掘削土砂とその活用(流用)方法
①岩塊⇒工事用道路、備蓄資材、土砂等⇒築堤材への流用
②玉石混じり土砂、泥土⇒自治体提供(緑地公園整備)、農地嵩上げ、採草地利用

●活用(流用先)

掘削土 (R2～R5土質性状)

築堤材への流用

自治体提供 (緑地公園)

自治体提供 (農地嵩上げ)

自治体提供 (採草地)

マッチングシステム活用事例_(そば畑)